

**2026年度（令和8年度）**  
**第53期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画**  
**【応募書類一覧】**

**1. 出願書（和文） ※指定様式使用**

必要事項を全てPCで記入。顔写真（サイズ（5cm×4cm、カラー）、上半身脱帽、出願時より3か月以内に撮影したもの）貼付。海外に在住の場合、日本の住所等連絡先を明記する。

**2. 申請書（英文またはスペイン語文） ※指定様式使用**

記入例を参考に署名を除き必要事項を全てPCで記入。（署名は直筆必須）。顔写真（①と同じ写真）貼付。海外に在住の場合、日本の住所等連絡先を明記する。

**3. 志望動機書（和文）ならびに（英文またはスペイン語文）**

形式自由。A4サイズ各1枚。氏名記載。和文と英文またはスペイン語文は内容一致にて記載する。

**4. 研修計画書（和文）ならびに（英文またはスペイン語文）**

形式自由。A4サイズ各1枚。氏名記載。和文と英文またはスペイン語文は内容一致にて記載する。

**5. 推薦書（和文）ならびに（英文またはスペイン語文）**

指導教員、上司等、出願者の人柄や能力等をよく知り、適切に評価し得る人物2名による推薦書（所属先があること、家族、友人、同僚等不可）。形式自由。A4サイズ各1枚。和文と英文またはスペイン語文は内容一致にて記載。宛名は関係者各位とする。推薦書の直筆署名（電子署名不可）、肩書、氏名、連絡先を明記する。

**6. 成績証明書（和文）ならびに（英文またはスペイン語文）**

最終学歴の成績証明書。大学院の場合、大学と大学院の両方。国内外問わず学校印が押されたもの（PDF等の簡易版不可）。海外の大学等で和文発行が不可な場合、出願者等による和訳（原本のコピーに手書きで対訳を付す）を提出する。

**7. 卒業証明書（和文）ならびに（英文またはスペイン語文）**

最終学歴の卒業証明書（卒業証書不可）または最終学年者は卒業見込み証明書。大学院の場合、大学と大学院の両方。国内、海外問わず学校印が押されたもの（PDF等の簡易版不可）。海外の大学等で和文発行が不可な場合、出願者等による和訳（原本のコピーに手書きで対訳を付す）を提出する。

**8. 語学能力証明書（※任意）**

（1）英語

書類に英語能力を記載している場合、公的もしくは民間機関が発行した証明書（発行から3年以内の下記証明書）を提出する。下記以外の証明書は提出不要。

- ・ TOEIC 785～944点
- ・ TOEFL/ITP 570点以上（印刷版）
- ・ TOEFL IBT 85～95点以上
- ・ IELTS 6.5以上
- ・ ヨーロッパ言語共通参照枠に基づくB2レベル（中上級）以上の公式証明書。

（2）スペイン語

書類にスペイン語能力を記載している場合、公的もしくは民間機関が発行した証明書（発行年数、レベルは問わない）を提出する。

- ・ DELE、SIELE、西検等

## 9. パスポートの写し

一般旅券。帰国時までの残存期間があるもの。顔写真見開きページのカラーコピー。

## 10. 戸籍抄本（和文）ならびに（英文）

国籍確認を行う。公的機関の発効する和文と、英文については英訳証明書や出願者等による英訳を提出。英訳は手書き（和文のコピーに手書きで対訳を付す）または別紙作成（翻訳者の氏名を明記、和文のコピーを添える）を提出する。発行日から3カ月以内のもの。

## 11. 健康診断書（和文・英文併記） ※指定様式等使用

医師による和文と英文併記。過去3カ月以内に発行された当該項目を全て含む診断書がある場合代用可。検査機関名、医師の署名または捺印が必要。

### 【提出要領】

- (1) 上記1～9の書類は、開封無効の証明書も開封してPDFファイル形式でメール送付すること。
- (2) 上記1～9の書類は和文、英文またはスペイン語文ごとに一覧順に並べそれぞれファイル一枚に統合すること。9の語学能力証明書（※任意）は双方のファイルに含めること。
- (3) 上記1. 出願書および2. 申請書については、範囲指定できるよう設定すること。
- (4) 書類は全てA4サイズ、カラーで統一、文字、写真等が鮮明になるよう設定すること。
- (5) 双方のファイル名はそれぞれ「応募書類（例：外務 太郎）」、「Documentos（例：Taro Gaimu）」とすること。
- (6) メールサイズが10MBを超える場合は分割して送付すること。

（※注1）上記書類のうち10. 戸籍抄本および11. 健康診断書については、第一次選考を通過した場合に、二次選考当日に手交、もしくは当日までに郵送すること。

### 【応募締切】

- (1) 上記書類1～9：令和8年4月15日（日本時間）まで（期日厳守）
- (2) 上記書類10および11：第二次選考当日（日本時間）まで（期日厳守）

### 【送付先】

- (1) 一次選考書類：

宛先： nichiboku@mofa.go.jp

※メールの件名は「第53期日墨研修長期コース応募書類（氏名）」とすること。

※通常3営業日以内に応募を受け付けた旨のメールを返信いたします。万が一返信がない場合は、メールを受信できていない恐れがありますので、担当までお電話にて応募書類を送付した旨をご連絡下さい。

- (2) 二次選考書類（郵送の場合）：

宛先：〒100-8919 東京都千代田区霞が関2-2-1 外務省中南米局中米カリブ課

※「第53期日墨研修長期コース応募書類」と朱書のこと。

※簡易書留又は配達記録等の確実な方法で送付のこと。

**【留意事項】**

- (1) 期日を過ぎた書類はいかなる理由でも受理しない。
- (2) 書類に不備があった場合、原則受理しない。
- (3) 書類は返却しない。
- (4) 書類を提出したことで、個人情報保護条項に同意したとみなす。

**【問合せ先】**

外務省中南米局中米カリブ課

日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画担当

メール ; [nichiboku@mofa.go.jp](mailto:nichiboku@mofa.go.jp) 電話 : 03-5501-8000 (内線 2494)